

9:30 受

1/2

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19242報)

平成31年2月2日9時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 2月 1日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年2月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2019年2月1日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)															
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻															
全ベータ(Bq/L)														※	8:20
														※	31

地下貯水槽(漏えい検知孔水)															
		i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻															
全ベータ(Bq/L)															

(注) NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

※水位不足により採取できず

12:23受

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19243報)

平成31年 2月 2日/2時/0分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19240報でお知らせした、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の排水を本日予定しておりましたが、1月23日に排水した地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の残水が、一部混入した可能性があり、念のため再分析するため、本日予定していた地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の排水を中止いたします。</p> <p>なお、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の水が混入したと思われる原因については、今後調査をしてまいります。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:37

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19244報)

平成31年2月2日14時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19240報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時01分 ・排水終了 : 11時54分 ・排水量 : 279m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有 (無)

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:37

1/9

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19245報)

平成31年 2月 2日 14時 05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月 2日 11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 2月 1日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月 1日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月 1日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月28日~30日、2月 1日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月 1日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、2月3日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 1月29日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年2月2日 11:00 現在

(図表説明)
各計測機については、地盤やその他の異変による影響を避けて、通常の使用環境
条件を想定しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測機も存
在している。プラントの状態把握を助けるために、このような計測の不確かさ等
を踏まえて、複数の計測機から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目し
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.3m ³ /h (2/2 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.5m ³ /h (2/2 11:00 現在)	給水系：1.3m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (2/2 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1)：14.6℃ 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1)：14.4℃ VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2)：14.3℃ (2/2 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3)：20.4℃ RPV温度 (TE-2-3-69R)：20.0℃ (2/2 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1)：19.3℃ RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1)：17.8℃ (2/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A)：14.9℃ HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F)：14.3℃ (2/2 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B)：21.3℃ SUPPLY AIR D/W COOLER HVH-2-16B (TE-16-114G#1)：20.8℃ (2/2 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A)：19.3℃ 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1)：17.6℃ (2/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.58kPa g (2/2 11:00 現在)	2.69kPa g (2/2 11:00 現在)	0.34kPa g (2/2 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH)：14.07Nm ³ /h (JP-A)：14.54Nm ³ /h (JP-B)：-Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (2/2 11:00 現在)	※4	RPV：17.46Nm ³ /h PCV：-Nm ³ /h (2/2 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.6m ³ /h (2/2 11:00 現在)	15.61Nm ³ /h (2/2 11:00 現在)	19.34Nm ³ /h (2/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水蒸気濃度 ※1	A系：0.01vol% B系：0.00vol% (2/2 11:00 現在)	A系：0.07vol% B系：0.06vol% (2/2 11:00 現在)	A系：0.07vol% B系：0.05vol% (2/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値 8.90E-04 検出限界値 3.80E-04 Ba/cm ³ B系：指示値 1.45E-03 検出限界値 3.20E-04 Ba/cm ³ (2/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系：指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (2/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ B系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ (2/2 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	26.4℃ (2/2 11:00 現在)	28.2℃ (2/2 11:00 現在)	26.7℃ (2/2 11:00 現在)	13.6℃ (2/2 11:00 現在)
FPC 燃料リサイクル 水位	3.48m (2/2 11:00 現在)	3.27m (2/2 11:00 現在)	2.28m (2/2 11:00 現在)	28.03X100mm (2/2 11:00 現在)

(計測機に関する情報)
※1：指示値がマイグスの場合は0.00vol%に記録する。(水蒸気濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイグス表示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水蒸気濃度を記録する。
※2：指示値が検出限界値未満の場合はNDに記録する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記録する。
※3：使用状態の温度・圧力で流量補正した値を記録する。
※4：窒素封入停止中。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 2/2)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年2月1日 6時57分	2019年2月1日 7時02分	2019年2月1日 7時17分	2019年2月1日 7時23分	2019年2月1日 7時27分	2019年2月1日 7時40分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(5.6)	ND(9.3)	ND(3.6)	ND(4.2)	ND(4.5)	ND(4.3)	-
Cs-134 (約2年)	6.7	48	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.9)	-
Cs-137 (約30年)	140	570	ND(4.2)	8.6	ND(4.3)	ND(5.9)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/9

2019年2月2日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水域分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/13 to 1/31) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are in Bq/L.

Cs-134(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/13 to 1/31) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are in Bq/L.

Cs-137(Bq/L)

Table with columns for measurement date (1/13 to 1/31) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are in Bq/L.

Measurement location legend (測定箇所) listing 10 sites: ①4号T/B埋設南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤埋設廃棄物処理建屋南, ⑥サイロタンク埋設南西, ⑦焼却工作建屋 西側, ⑧埋設廃棄物処理建屋北, ⑨サイロタンク埋設南東.

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/20~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。
※1 悪天候により採取中止

5/9

2019年2月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路		物揚場排水路	
	2月1日		2月1日	
採取時刻	7:35		7:40	
降雨量 (mm/日)	0		0	
流量 (m ³ /秒)	解析中		解析中	
Cs-134 (約2年)	ND(0.55)		ND(0.63)	
Cs-137 (約30年)	4.0		1.1	
全β	9.6		ND(3.4)	
H-3 (約12年)	-		-	

単位: Bq/L

採取日	K排水路		BC排水路	
	2月1日		2月1日	
採取時刻	6:00		6:00	
降雨量 (mm/日)	0		0	
流量 (m ³ /秒)	解析中		解析中	
Cs-134 (約2年)	ND(0.81)		ND(0.57)	
Cs-137 (約30年)	3.6		ND(0.75)	
全β	6.4		ND(3.5)	
H-3 (約12年)	-		-	

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年2月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	1月28日 8:55	1月28日 8:33	1月28日 7:32	1月28日 8:06	1月28日 8:16	1月28日 7:53	1月29日 7:56	1月29日 7:58	1月29日 7:17	1月30日 7:25	1月29日 7:28	1月29日 7:32	1月29日 8:21	1月29日 7:21	1月29日 7:42
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	2.6	ND(0.34)	ND(0.41)	ND(0.35)	ND(0.30)	ND(0.42)	ND(0.44)	1.700	98	—	ND(0.31)	5.4	ND(0.35)	10	ND(0.45)
Cs-137(約30年)	32	ND(0.42)	ND(0.49)	ND(0.44)	ND(0.37)	ND(0.56)	ND(0.49)	20,000	1,100	—	0.66	56	0.58	120	ND(0.59)
その他	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	38	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	160	ND(12)	ND(12)	ND(12)	68	ND(12)	22,000	170,000	9,600	18	ND(15)	620	26,000	18,000	58,000
H-3(約12年)	12,000	19,000	300	ND(120)	36,000	12,000	43,000	3,500	3,100	520	1,000	32,000	1,600	1,300	18,000
Si-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取日	1.2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2.5号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3.4号機 汲み上げ水
採取時刻	1月29日 7:45	—	1月30日 7:39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	1.5	—	ND(0.38)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	16	—	ND(0.48)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	200,000	—	120	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	16,000	—	1,100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Si-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 本表内が今回公表する。他は1月29日、30日、31日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値として過後に測定。

6/9

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	No.0-1		No.0-1-2		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-6		No.1-8		No.1-9(甲)		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-16		No.1-17		
	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	
塩素(単位: ppm)																															
Cs-134(約2年)																															
Cs-137(約30年)																															
Co-60(約5年)																															
その他																															
γ																															
全β																															
H-3(約12年)																															
Sr-90(約29年)																															

	No.2		No.2-2		No.2-3		No.2-5(甲)		No.2-6		No.2-7		No.2-8		No.3		No.3-2		No.3-3		No.3-4		No.3-5(甲)		3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水						
	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻	採取日	採取時刻					
塩素(単位: ppm)																															
Cs-134(約2年)																															
Cs-137(約30年)																															
Co-60(約5年)																															
その他																															
γ																															
全β																															
H-3(約12年)																															
Sr-90(約29年)																															

*NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 *測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 (東護岸北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月1日	7:50	ND(0.43)	7:28	7:35	7:46	7:52	7:05	6:56	2月1日	2月1日		
Cs-134 (約2年)		0.46	ND(0.47)	0.58	0.59	ND(0.57)	ND(0.68)	ND(0.58)	ND(0.27)		60	10
Cs-137 (約30年)		ND(16)	0.57	5.6	6.3	6.0	ND(0.60)	0.64	0.81		90	10
全β			ND(16)	19	20	20	11	ND(16)	18			
H-3 (約12年)												
Sr-90 (約29年)											60,000	10,000
											30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
2月1日	6:52	ND(0.33)	ND(0.28)	6:58	8:30							
Cs-134 (約2年)		0.73	ND(0.28)	ND(0.28)	ND(0.56)						60	10
Cs-137 (約30年)		ND(15)	0.72	0.38	1.3						90	10
全β			ND(15)	18	ND(16)							
H-3 (約12年)												
Sr-90 (約29年)											60,000	10,000
											30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/9

2019年2月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク A (サンブルタンク A)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年1月29日	2019年1月29日			
採取時刻	8:05	8:05			
貯水量 [m ³]	460	460			
セシウム134	ND(0.71)	ND(0.62)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.67)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.3)	0.42	3(1) ※3		
トリチウム	890	970	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。